

意見交換会資料

ひらばやし農園
2025年8月29日

自己紹介

氏名：平林 秀将（47歳） 農園名：ひらばやし農園

居住地：東京→兵庫県三田市（地元）

主な職歴

・コールセンター運営会社

フリーター→コールセンターマネージャー（2020年4月 2005年6月）

主に業務設計・営業・オペレータ採用・教育研修・システム開発・P/L管理に従事

・金融機関 本社勤務（2005年7月2022年4月）

主に営業企画・マーケティング・経営管理に従事、最終役職：統括課長。

農業経験：なし（非農家）

→アグリイノベーション大学校 横浜校→京都校（計3年）

2023年5月1日就農

→2025年5月認定新規就農者

農園概要：圃場面積1.4ha、スタッフ5名雇用

人参、ズッキーニ、小蕪、ツルムラサキ等

ひらばやし農園の有機農業の特徴①

地域資源を活用した昔ながらの
「おから」と「米ぬか」で育てた
子どもが美味しく食べられる有機農産物 ※

三田市の豆腐屋のおから



兵庫県産・「三田米」の米ぬか



※資材は「おから米ぬかボカシ肥料」をはじめ、竹チップ等、アグリイノベーション大学校
京都農場および大阪農場、丹波市立農の学校で使っている資材を中心に使っています。
牛糞、豚糞、馬糞、鶏糞等の糞尿系の資材は使わず、可能な限り植物性資材で育てています。

※子どもが美味しく食べられる野菜は大人も食べても美味しいはず

※今後さらなる地域資源の活用のため、廃菌床の活用に取り組みます

持続可能・環境に配慮した環境保全型農業を推進 緑肥作物で土づくり

- ・ 主に栽培している緑肥作物：エンバク等のイネ科の緑肥
- ・ 課題： 種子代や工数が掛かるため費用対効果が課題
- ・ 解決策： 牧草として一番刈りを販売することで、緑肥作物も収益化

ひらばやし農園の所在地

大阪・梅田、神戸・三宮まで**40分**にある兵庫県三田市。
JR宝塚線沿い（毎日**2万人**が利用）、三田駅から車で**5分**の圃場（**1.4ha**）。



以上

ありがとうございました

